

三木金物産業史と 黒田清右衛門家

会期：10月26日[土]～12月22日[日]

三木の中心地である「三木町」は、豊臣秀吉の地子免許を認める制札を根拠に商業の町として発展してきました。18世紀中ごろから大工道具を中心とした鍛冶職人仲間が組織され、後期には鍛冶道具の販売を専門に行う仲買問屋が成立しました。この金物仲買問屋によって大坂や江戸への販路が確立し、三木金物の名が全国へ知れわたるようになりました。

黒田清右衛門商店は、三木金物仲買問屋の中で最も古くに成立し、現在まで営業を続けている唯一の金物問屋です。黒田清右衛門家は、三木金物仲買問屋として販路拡大に努めただけでなく、金物の町三木の発展にも尽力してきました。三木金物産業の歴史を語る上で、黒田清右衛門家の果たしてきた役割は欠かせません。

そこで本企画展では、黒田清右衛門家に残された数ある史料の中から金物産業の歴史を紹介します。



播磨度器製作株式会社



第一回内国勸業博覧会
賜賞記念の版木
(黒田清右衛門家所蔵)



第一回内国勸業博覧会褒賞薦告
(黒田清右衛門家所蔵)

企画展関連イベント

企画展特別講演会

「三木金物産業史と黒田清右衛門家」(仮)

日 時：11月10日(日) 13:30～15:00 講 師：伊賀 なほゑ 氏(三木市文化財保護審議会委員・近世史)
会 場：みき歴史資料館 3階 講座室 定 員：先着80名(無料、申込不要)

会期中の主なイベント

歴史ウォーク④「三木の歴史的建造物をめぐる」

日 時：11月16日(土) 9:30～12:00(雨天中止) 案 内：清水 克俊 氏(NPO法人ヘリテージはりま 代表理事)
兵庫県ヘリテージマネージャー
コ ー ス：みき歴史資料館→神戸電鉄三木上の丸駅(外観)→山理商店(外観)→三寿 刃物製作所(外観)→黒田清右衛門商店→
旧小河家別邸→旅亭文市楼(外観)→旧玉置家住宅→みき歴史資料館
集合場所：みき歴史資料館 定 員：なし(無料、申込不要)

担当学芸員による展示解説

日時：11月9日(土)、12月14日(土) 14:00～16:00
会場：みき歴史資料館 2階 企画展示室
定員：先着20名(無料、申込不要)

体験教室「干支の置物(陶器)を作ろう」

日時：12月8日(日) 13:30～16:00
講師：藤原 義明 氏(三木市美術協会)
会場：みき歴史資料館 3階 市民活動支援室
定員：10名(参加費用1,500円、要申込)

歴史講座④「文献史料から見た三木合戦」

日時：12月22日(日) 13:30～15:00
講師：金松 誠(当館主任)
会場：みき歴史資料館 3階 講座室
定員：先着80名(無料、申込不要)

金物資料館特別企画展連動講座 「三木小刀のルーツ」

日時：11月17日(日) 13:00～14:00
講師：長池 廣行 氏(播州三木打刃物伝統工芸士会元会長)
会場：みき歴史資料館 3階 講座室
定員：先着80名(無料、申込不要)